

第6次国有林野施業実施計画書（案）

第2次変更計画

（変更部分のみ）

（天竜森林計画区）

自 令和6年4月1日

計画期間

至 令和11年3月31日

関東森林管理局

天竜森林計画区の第6次国有林野施業実施計画の変更について

【変更理由】

次の理由から国有林野管理経営規程（平成11年農林水産省訓令第2号）第14条第2項の規定に基づき変更するものである。

- 1 2 (2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等の伐期齢に誤謬があったため修正する。
- 2 森林施業の集約化を目的とした主伐及び間伐箇所を追加するため、2 (4) 「伐採総量」及び(5) 「更新総量」を変更する。
- 3 新たに次代検定林を2か所設定したことから10 その他必要な事項 (1) 「施業指標林、試験地等」を変更する。

なお、本変更計画は、令和8年4月1日から適用する。

(2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等

(単位：面積 ha、伐期齢 年)

施業群 細分	面積	取扱いの内容	伐期齢又は回帰年
通常伐期	スギ分散伐区	132.69	森林の管理經營の指針による <u>50</u>
	ヒノキ分散伐区	744.16	" 60
長伐期	スギ長伐期	1,140.19	" 90
	ヒノキ長伐期	1,908.34	" 100
	カラマツ長伐期	15.12	" 100
複層林	スギ複層林	811.24	" 45~90
	ヒノキ複層林	2,026.38	" 60~120
	その他複層林	1,151.03	" 60~100
その他 天然林・	ぼう芽分散伐区	13.52	" 30
	択伐	3,996.19	" 回帰年は定めない
	その他	222.90	" 定めない
設定外(注1)		397.64	定めない
合計		12,559.39	

(注) 1. 施業群設定外は分収林、更新困難地等の特定の施業方法を設定することが適当でない林地とする。

2. 面積は林地面積を計上している。

(4) 伐採総量

(単位: m³)

区分		林地					林地以外	合計
		主伐	間伐	小計	臨時伐採量	計		
山地災害防止タイプ		6,541	41,322 (321.01)	47,863				
自然維持タイプ		—	416 (3.48)	416				
森林空間利用タイプ		4,207	5,341 (52.27)	9,548				
水源涵養タイプ	通常伐期	スギ分散伐区	2,266	682 (5.07)	2,948			
		ヒノキ分散伐区	23,029	18,323 (189.32)	41,352			
	長伐期	スギ長伐期	—	33,204 (256.27)	33,204			
		ヒノキ長伐期	4,227	25,362 (204.76)	29,589			
イブ	複層林	スギ複層林	2,591	18,816 (140.62)	21,407			
		ヒノキ複層林	15,370	35,617 (287.16)	50,987			
		その他複層林	1,446	394 (4.93)	1,840			
	喬木・その他	択伐	—	5,067 (37.48)	5,067			
		その他	—	354 (4.91)	354			
		設定外	108,135	1,214 (10.39)	109,349			
		計	157,064	139,033 (1,140.91)	296,097			
		合計	167,812	186,112 (1,517.67)	353,924	16,600	370,524	— 370,524
		年平均	33,916	38,459 (315.56)	72,315	3,320	75,635	— 75,635

(注) 1 () は、間伐面積(ha)である。

2 年平均欄は、従前の年平均に計画変更による伐採量の増減を残期間(年数)で除したものをお加えて算出している。

(再掲) 市町村別内訳

(単位 : m³)

市町村名	林地					林地以外	合計
	主伐	間伐	小計	臨時伐採量	計		
浜松市	155,570	166,672	322,242				
掛川市	4,497	11,890	16,387				
袋井市	944	2,927	3,871				
湖西市	4,265	1,886	6,151				
森町	2,536	2,737	5,273				
合計	167,812	186,112	353,924				

(注) 市町村別内訳には、臨時伐採量及び林地以外の土地に係る伐採量は含まない。

(5) 更新総量

(単位: ha)

区分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	水源涵養 タイプ	合計
人工造林	单層林造成	二	—	0.73	223.11	223.84
	複層林造成	43.32	—	11.46	62.96	117.74
	計	43.32	—	12.19	286.07	341.58
天然更新	天然下種 第1類	—	—	—	—	—
	天然下種 第2類	—	—	—	—	—
	ぼう芽	—	—	—	18.92	18.92
	計	—	—	—	18.92	18.92
合計		43.32	—	12.19	304.99	360.50

10 その他必要な事項

(1) 施業指標林、試験地等

種類	名称	設定年月	面積 (ha)	位置 (林小班)	備考
試験地	大谷ヒノキ収穫試験地	昭和26年	2.24	82 ほ	収穫試験地
	都沢ヒノキ収穫試験地	昭和49年	1.85	812 ろ	収穫試験地
	天然林施業固定試験地	平成元年4月	8.40	795 ほ1、ほ2 ほ3	施業試験地
試験地計			12.49		
展示林	天然林施業展示林	昭和63年4月	3.07	334 ほ	
	複層林施業展示林	昭和63年4月	3.84	472 に1	
	天然林施業展示林	昭和63年4月	1.59	805 へ	
	スギ品種別施業展示林	昭和13年4月	0.24	844 ち	
	スギ品種別施業展示林	昭和13年4月	0.25	846 ほ	
	瀬尻スギ展示林	昭和23年4月	3.06	866 と	明治21年に植栽された高齢スギ人工林
	スギ・ヒノキ品種別展示林	平成6年4月	1.18	869 わ	
	間伐施業展示林	昭和63年4月	0.44	37 ろ2	
	天然林施業展示林	昭和63年4月	0.52	51 ち2	
展示林計			14.19		
次代検定林	一般 次代検定林 (関東9号)	昭和42年5月	0.25	207v2	スギ
	地域差検定林 (関東33-1号)	昭和52年4月	0.32	837ち	スギ
	地域差検定林 (関東33-2号)	昭和52年5月	0.11	833り	スギ
	一般 次代検定林 (関東36-2号)	昭和53年3月	0.43	208~2	ヒノキ
	一般 次代検定林 (関東40号)	昭和53年4月	1.70	863~	ヒノキ
	地域差検定林 (関東76号)	平成27年6月	0.32	839~	スギ

種類	名称	設定年月	面積 (ha)	位置 (林小班)	備考
	一般次代検定林 (関東 87 号)	令和6年2月	0.10	843に	スギ
	一般次代検定林 (関東 88 号)	令和6年2月	0.35	839～2	スギ
検定林計			3.58		
遺伝子 保存林	アカマツ	昭和42年11月	1.86	391い2	
	スギ	昭和47年4月	1.89	162に	
遺伝子保存林計			3.75		
精英樹 保護林	スギ気田1号	昭和33年	0.30	625に	
	スギ浜松1号	昭和36年	0.18	145は	
	ヒノキ浜松1号	昭和36年	0.15	60は	
	スギ気田105号	昭和42年	0.20	444る	
	ヒノキ水窪1号	昭和52年	0.20	853ほ	
	ヒノキ水窪2号	昭和52年	0.50	861ち	
精英樹保護林計			1.53		
合 計			35.54		